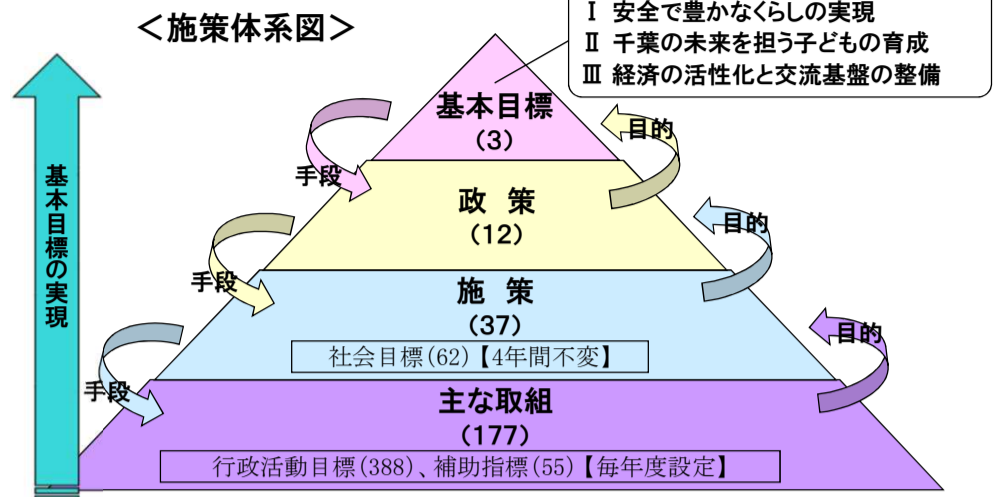


「次世代への飛躍 輝け！ちば元気プラン」政策評価の概要(平成29年度実施事業分)

1. 政策評価制度の概要

- 平成29年10月に策定した「次世代への飛躍 輝け！ちば元気プラン」の推進に当たっては、計画期間である平成32年度までの4年間で、県民の皆様と共有し力を合わせて実現を目指すべき目標である「社会目標」の進捗状況を、毎年度数値化して把握・分析するとともに、施策や取組の実施状況等を踏まえ、必要となる改善を次の施策展開に反映させるという、新しい政策評価制度を導入したところです。
- さらに、政策評価に係る帳票を一新し、記載内容の重点化やグラフ等の表示など、県による施策・取組の実施状況や評価結果等が県民の皆様にはわかりやすいものとなるよう工夫しました。



2. 目標の進捗状況

(1) 社会目標(アウトカム指標)

- ・社会目標は、総合計画に位置付けた全37施策について、計62の数値目標として掲げています。
- ・そのうち、平成29年度実績値が判明している45の指標について、進捗率が「60%以上」となっているものは、約6割(25指標)に及んでいます。
- ・特に、「地域の医療体制に安心を感じている県民の割合」や「若年者の就労支援施設を通じて就職した正規雇用者の割合」など17の指標では、進捗率「100%」となっています。
- ・また、平成29年度実績が現時点で判明していない指標について、直近の進捗率は、「観光入込客数」や「農業産出額」などで「100%」となっている一方、「産業廃棄物の再資源化率」や「県内製造品出荷額等」などでは低くなっています。

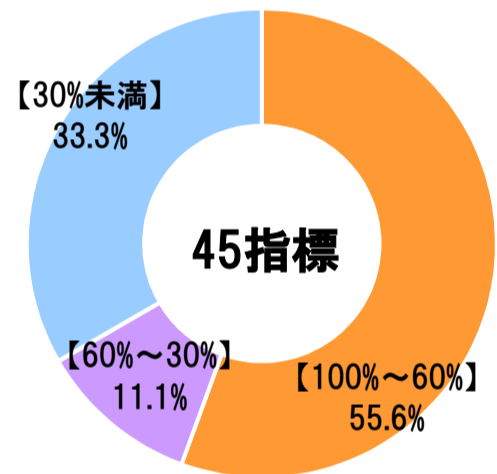
【社会目標の進捗率】

基本目標	100%～60%	60%～30%	30%未満	未判明等	計
I 暮らし	9	0	10	10	29
II 子ども	10	2	3	0	15
III 経済	6	3	2	7	18
計	25	5	15	17	62

平成29年度実績値が判明している45指標

(参考)「未判明等」とした目標の直近の進捗率

100%～60%	60%～30%	30%未満	未判明等	計
9	1	3	4	17



◆評価年度の進捗率の算出方法

評価年度の進捗率とは、資料3に掲げる「計画策定時の現状値(a)」、「評価年度の実績値(b)」及び「評価年度の目安値(c)」を用いて社会目標の達成に向けた単年度の進捗率を0%～100%の数値で表したものです。

$$\text{評価年度の進捗率(\%)} = \frac{(\text{評価年度の実績値b}) - (\text{計画策定時の現状値a})}{(\text{評価年度の目安値c}) - (\text{計画策定時の現状値a})}$$

※「評価年度の目安値(c)」とは、計画期間の最終年度である平成32年度までの目標達成に向け、各年度において平均的に進捗すると仮定した場合の、当該年度の目安となる数値を表しています。

注: 評価年度の進捗率は、「評価年度の目安値」に対する進捗を表しているため、進捗率100%となっているものは、最終年度の目標を達成しているということではなく、途中段階として順調に推移していることを表しています。

(2) 行政活動目標及び補助指標(アウトプット指標等)

- ・施策の推進に当たり、平成29年度は行政活動目標を計388項目、補助指標を計55項目設定した上で、様々な取組を実施したところです。
- ・全37施策において、行政活動目標等の達成割合を示す「進展度」が「60%以上」となっているものは、約8割(29施策)となっています。
- ・特に、施策 I-1-③「危機管理対策の推進」及び II-1-③「子どもの健やかな成長と自立」では、進展度「100%」となっています。
- ・一方、施策 I-3-④「障害のある人が地域でその人らしく暮らせる共生社会の構築」や I-5-④「野生生物の保護と適正管理」などでは、進展度が低くなっています。
- ・なお、進展度が「30%未満」の施策は、ありませんでした。

【行政活動目標等の進展度】

基本目標	100%～60%	60%～30%	30%未満	計
I 暮らし	11	6	0	17
II 子ども	6	1	0	7
III 経済	12	1	0	13
計	29	8	0	37

※行政活動目標とは、予算や人員等を踏まえ、県が行政活動の結果として管理すべき単年度の目標を、行政が実施した業務量を測るものさしであるアウトプット指標により設定したものです。

※補助指標とは、社会目標と行政活動目標の結びつきがわかりにくい場合、社会目標と行政活動目標の間の目的・手段の結びつきを補足するために設定したものです。

